

トピックス

TOPIC 環境関連受賞

第17回グリーン購入大賞『大賞』・『環境大臣賞』受賞

本学は、「大学全体でのスマートキャンパス事業に加え、学生・教職員を対象に環境活動への意欲を継続させるための独自ポイント(MIEUポイント)制を構築し、グリーン購入の推進が組み込まれた形で運用されている。」と高い評価を受け、グリーン購入ネットワーク(GPN)が主催する第17回グリーン購入大賞の環境大臣賞を受賞しました。



大学初!

第19回環境コミュニケーション大賞受賞 ~【環境報告書部門】環境配慮促進法特定事業者賞~

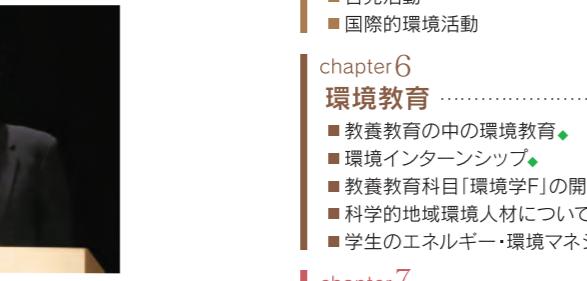
本学は、長年、優秀な環境報告書を制作し、環境コミュニケーション大賞を過去6回受賞しています。

今回の審査評では、「報告書のタイトルに『世界に誇れる「環境先進大学』を掲げているとおり、教職員・学生全体で環境活動に取り組んでいる様子が目に浮かぶ報告書である。新学長の「環境の文化が根付く大学」のメッセージのもと、省エネ活動もハード面・ソフト面双方を駆使し、毎年着実に減少していることは評価できる。環境マネジメントシステムについては、しっかりとページを割いて紹介しており、環境先進大学を着実に進めるシステム構築のあり方が分かりやすい。」と高く評価され、7回目の受賞となりました。



第10回みどりの学術賞受賞

「みどりの学術賞(The MIDORI Academic Prize)」は、国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護などにかかる研究、技術の開発その他「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に内閣総理大臣が授与するもので、三井昭二名誉教授(元生物資源学研究科教授)が受賞しました。



TOPIC 第9回全国環境ISO学生大会

全国環境ISO学生大会(以下全国大会)とは、環境マネジメントシステム(以下EMS)の運用に取り組む全国の大学生が集い、互いの活動報告や情報交換を行うことで、各団体の課題を発見とともに、日々のEMSの活動を踏まえて新たな活動の可能性を創造する学生主催の大会です。平成27年度は本学で9月4日、5日に、第9回全国大会を三重大学環境ISO学生委員会主催で開催しました。今年度は当委員会を含め8大学76名が参加しました。



1日目は、基調講演とサイトツアーや行い、2日目は分科会とその成果発表を行いました。

平成28年度は千葉大学にて開催予定です。

環境報告書2016の目次

学長メッセージ 環境の文化が根付く三重大学の目指すもの	1
三重大学環境方針	2
Mie University Environmental Strategy	3
三重大学が目指す環境	4
chapter 1 三重大学の概要	5
■ 基本理念 ■ 三重大学を創る6つのビジョン ■ あゆみ ■ 国立大学法人三重大学 第3期中期計画 ■ 組織(平成28年度 三重大学概要)	
chapter 2 トピックス	9
■ 1:環境関連受賞 ■ 2:三重大学のユーススクールコンソーシアム ■ 3:第9回全国環境ISO学生大会 ■ 4:三重大学キャンパスマスマスターplan 2016が完成! ■ 5:本学の熊本地震への支援	
chapter 3 特集	16
■ 1:環境・省エネに寄与するスマートキャンパス国際シンポジウムの開催 ■ 2:環境座談会「地元企業と考える環境」 ■ 3:「地(知)」の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)に採択 ■ 4:企画展示「忍者を科学する!」について	
chapter 4 サステイナブル・スマートキャンパス	23
■ 三重大学スマートキャンパス(MIESC)の取り組み ■ スマートキャンパス成果のクレジット(レクレジット制度)登録 ■ 國際規格の環境マネジメントシステム(ISO14001:2015) ■ 三重大学環境マネジメントシステム規格改定研修会	
chapter 5 環境ISO学生委員会の活動	27
■ 環境ISO学生委員会の平成27年度のカレンダー ■ 3R活動 ■ キャンパスバーカ活動 ■ 地域連携活動 ■ 啓発活動 ■ 國際的環境活動	
chapter 6 環境教育	33
■ 教養教育の中の環境教育 ■ 環境インターネット ■ 教養教育科目「環境学E」の開講について ■ 科学的地域環境人材について ■ 学生のエネルギー・環境マネジャー取得への試み	
chapter 7 環境研究	37
■ 気候変動と動物のからだ ■ 経済不況における東北地方山村の変貌に関する追跡調査と地域間比較研究 ■ 水素エネルギー社会の実現に向けてー現状と将来ー ■ マリナリ原虫由来薬剤耐性遺伝子の迅速同定法の開発 ■ 画像処理技術を用いたペーパース社会の実現に向けて ■ 樹木細胞壁を工業規格へ ■ 地元企業と連携した災害時に活用できるソーラーパネルの開発	
chapter 8 環境コミュニケーション	44
■ 教職員の社会貢献活動 ■ 風力発電体験学習 ■ 三重大学ブースの環境配慮型商品 ■ エコプロダクト2015に出演 ■ 部・サークルの環境活動 ■ 附属幼稚園の取り組み ■ 附属小学校の取り組み ■ 附属中学校の取り組み ■ 公開セミナー「ISO14001改定セミナー(ファーストステップ)」を開催	
chapter 9 環境関連の取り組み	49
■ 省エネルギー体制 ■ 省エネルギー対策 ■ 省エネルギー啓発活動 ■ 再生可能エネルギーの利用 ■ キャンパスクリーン作戦 ■ 環境会計 ■ マテリアルバランス ■ 環境負荷 ■ グリーン購入・調達の状況	
chapter 10 環境に対する規制についての対策	56
■ 排水量および水質 ■ 化学物質の取り扱い量 ■ フロン排出抑制法の施行について ■ 建物の建設などにあたっての環境配慮 ■ ポリ塩化ビニル(PCB)廃棄物の管理 ■ アスベスト	
chapter 11 防災・安全衛生への取り組み	60
■ 自然災害に備えた体制の整備 ■ 総合情報処理センターの事業継続対策 ■ 安全衛生への取り組み	
chapter 12 環境マネジメントシステムの概要	62
■ 環境マネジメントシステムの概要 ■ 環境マネジメントシステムの状況 ■ 環境目的・環境目標および具体的な取り組みの達成度 ■ 環境目的の達成状況 経年変化比較 ■ 環境マネジメントシステムの点検・環境内部監査 ■ 環境マネジメントシステム(ISO14001)のサーベイランス(維持審査) ■ 最高環境責任者による見直しの記録 ■ 情報の発達・収集および共有の手段	
chapter 13 第三人評価	71
■ 中部電力株式会社との意見交換会 ■ シヤープ株式会社との意見交換会 ■ 浜松医科大学との意見交換	
chapter 14 まとめ	72
■ 環境省 環境報告ガイドライン(2012年版)との対照表 ■ 編集後記 三重大学環境報告書2016の作成にあたって ■ 用語解説(2016)本文中に★のマークが付いています	

環境報告書2016は、三重大学ホームページ(<http://www.mie-u.ac.jp/profile/environment/environment.html>)でも公表しています。

発行

平成28(2016)年9月

問い合わせ先

国立大学法人 三重大学

Tel 514-8507 津市栗真町屋町1577

TEL 059-231-9223-9823 FAX 059-231-9859

E-mail contact@gecer.mie-u.ac.jp

ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>

VEGETABLE
OIL INK

Printing. Naturally.

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

W

TOPIC 三重大学キャンパスマスターplan2016が完成

本学のキャンパス環境の総合的価値を発揮させるため、施設整備のルール、ガイドライン等を定めた「三重大学キャンampusマスターplan2016(CMP2016)」が平成28年5月に完成しました。CMP2016の策定は、施設整備委員会と施設整備専門委員会にて議論・検討を重ね、平成28年4月28日の役員会にて了承されました。

CMP2016は、本学の基本理念、中期目標・中期計画、機能強化構想などのアカデミックプランと強く結びたキャンパスプランを学内外に明確な形で示し、今後の施設整備の方向を見定めたいとの思いから作成されました。記載内容は次のとおりです。

- 「キャンパスマスターplanの意義と役割」
- 「キャンパス整備の基本方針」
- 「上浜キャンパスのフレームワークプラン」
- 「上浜キャンパスのデザインコード」
- 「上浜キャンパスのグランドプロジェクト」
- 「キャンパスの整備マネジメント」

今後、計画される整備プロジェクトは、このCMP2016に示された内容に沿って計画・設計・建設されることにより、キャンパス全体が明確な秩序・統一性・一貫性を発揮させ、安全・安心な教育研究環境の基盤を確保することを目的としています。



特集 環境・省エネに寄与するスマートキャンパス国際シンポジウムの開催

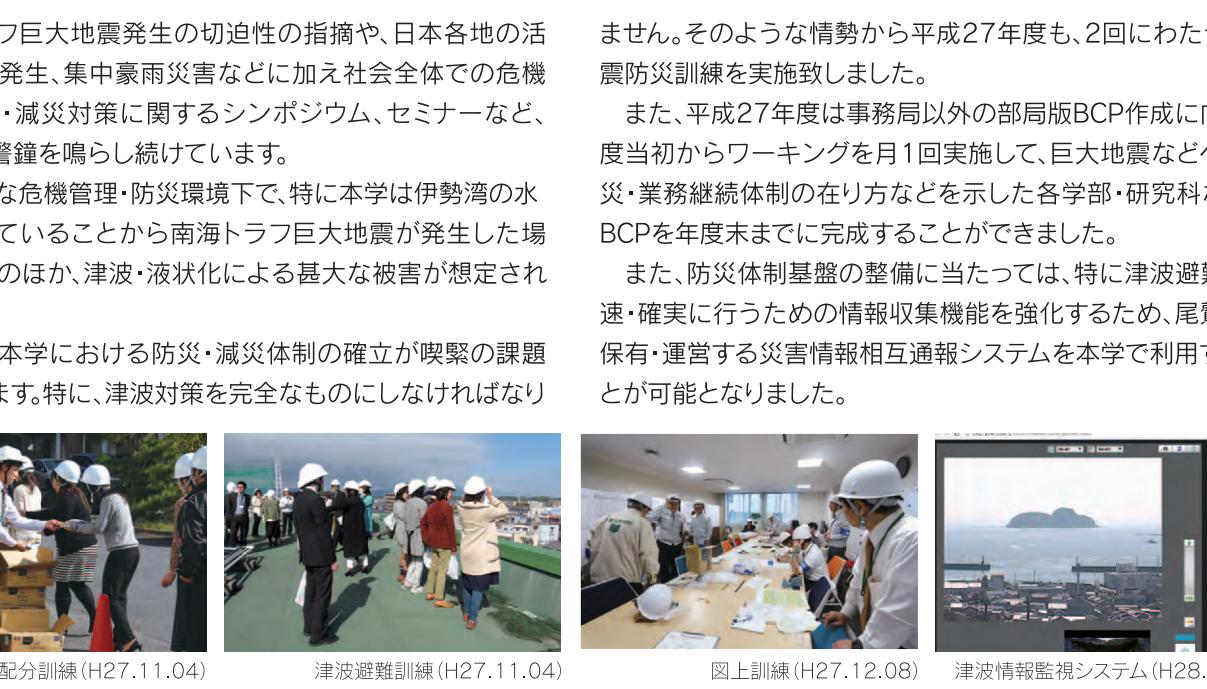
三重県で開催された伊勢志摩サミットへの応援事業として、「環境・省エネに寄与するスマートキャンパス国際シンポジウム」を実施しました。

国内外でスマート化に積極的に取り組んでいる国内外



防災・安全衛生への取り組み

自然災害に備えた体制の整備



本学の教養教育機構は、すべての学生が履修する教養の授業を受けもっており、さまざまな授業を通して環境に関する学習を支援しています。

講義科目では、国際社会と現代社会を理解する領域や、現代の科学を理解する領域など、さまざまな分野から環境を学ぶ

ことができます。グループ活動を主体としたアクティブラーニング科目(スタートアップセミナーと教養ワークショップ)でも、環境を学ぶことができます。

「環境報告書2016」の本冊では、これらの概要を紹介しています。

環境負荷の削減活動を進めるために、上浜キャンパスの事業活動(教育・研究・診療・社会貢献)に使用する資源・エネルギー量を測定し、発生する環境負荷の種類・量など各種データの集計・分析を行っています。データを正しく把握することで、省エネ・省資源に努めています。

マテリアルバランス

環境負荷の削減活動を進めるために、上浜キャンパスの事業活動(教育・研究・診療・社会貢献)に使用する資源・エネルギー量を測定し、発生する環境負荷の種類・量など各種データ

OUTPUT

温室効果ガス排出量

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

窒素酸化物 7.8DAP

硫黄酸化物 2.1DAP

エネルギー

都市ガス 4,829 m³

LPガス 7kg

電力

26,643 MWh

A重油 170KL

灯油 0.5KL

OIL

OUTPUT

大学活動

○春のキッズエコフェア
●留学生自転車譲渡会

○花の定植(夏季の花壇)
●第1回環境学習

○七ヶCOOLフェスティバル in Mie
●第46回町屋海岸清掃
●津なぎさまちマーケット

INPUT

GAS

●都市ガス
●LPガス

OUTPUT

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

窒素酸化物 7.8DAP

硫黄酸化物 2.1DAP

エネルギー

都市ガス 4,829 m³

LPガス 7kg

OIL

26,643 MWh

A重油 170KL

灯油 0.5KL

INPUT

Gas

●都市ガス
●LPガス

OUTPUT

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

窒素酸化物 7.8DAP

硫黄酸化物 2.1DAP

エネルギー

都市ガス 4,829 m³

LPガス 7kg

OIL

26,643 MWh

A重油 170KL

灯油 0.5KL

INPUT

Gas

●都市ガス
●LPガス

OUTPUT

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

窒素酸化物 7.8DAP

硫黄酸化物 2.1DAP

エネルギー

都市ガス 4,829 m³

LPガス 7kg

OIL

26,643 MWh

A重油 170KL

灯油 0.5KL

INPUT

Gas

●都市ガス
●LPガス

OUTPUT

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

窒素酸化物 7.8DAP

硫黄酸化物 2.1DAP

エネルギー

都市ガス 4,829 m³

LPガス 7kg

OIL

26,643 MWh

A重油 170KL

灯油 0.5KL

INPUT

Gas

●都市ガス
●LPガス

OUTPUT

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

窒素酸化物 7.8DAP

硫黄酸化物 2.1DAP

エネルギー

都市ガス 4,829 m³

LPガス 7kg

OIL

26,643 MWh

A重油 170KL

灯油 0.5KL

INPUT

Gas

●都市ガス
●LPガス

OUTPUT

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

窒素酸化物 7.8DAP

硫黄酸化物 2.1DAP

エネルギー

都市ガス 4,829 m³

LPガス 7kg

OIL

26,643 MWh

A重油 170KL

灯油 0.5KL

INPUT

Gas

●都市ガス
●LPガス

OUTPUT

CO₂ 24,104 t-CO₂

メタン 1.1 t

一酸化二窒素 29.3 kg

酸性化物質排出量

</